



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年5月14日

上場会社名 マルシェ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7524 URL <https://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 洋嗣

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 藤原 徹二 TEL 06-6624-8100

定時株主総会開催予定日 2021年6月26日 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,868	△53.7	△916	—	△873	—	△1,470	—
2020年3月期	8,362	△2.6	△112	—	△89	—	△361	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△183.11	—	△84.9	△19.9	△23.7
2020年3月期	△45.02	—	△13.4	△1.9	△1.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	4,563	1,000	21.9	124.57
2020年3月期	4,213	2,467	58.6	307.38

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,000百万円 2020年3月期 2,467百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△1,254	△130	2,099	2,337
2020年3月期	△199	△365	△80	1,622

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	5.00	—	0.00	5.00	40	—	1.6
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	0.0
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—		—	

(注)2022年3月期の配当につきましては、現時点で未定です。

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

新型コロナウイルスの感染拡大による当社業績への影響は甚大であると認識すると共に、現時点において業績予想の合理的な算定をすることは著しく困難と判断し、2022年3月期の業績予想は未定といたします。なお、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が終息に向かい、その算定が可能と判断した時点をもって、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	8,550,400 株	2020年3月期	8,550,400 株
2021年3月期	522,110 株	2020年3月期	521,998 株
2021年3月期	8,028,361 株	2020年3月期	8,028,402 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルスの感染拡大による当社業績への影響は甚大であると認識すると共に、現時点において業績予想の合理的な算定をすることは著しく困難と判断し、2022年3月期の業績予想は未定といたします。なお、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が終息に向かい、その算定が可能と判断した時点をもって、速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 財務諸表及び主な注記	7
(1) 貸借対照表	7
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う2020年4月に緊急事態宣言の発出や外出自粛要請等により、急速に悪化いたしました。緊急事態宣言解除後は、段階的な経済活動の再開に伴って徐々に回復傾向にあったものの、2021年1月には再度の緊急事態宣言が発出されるなど、未だ感染収束の見通しは立っておらず依然として、先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた休業、営業時間の短縮要請、及び酒類の提供制限に応じた営業形態での影響と不要不急の外出自粛や大人数での飲食を控える傾向から来客数の大幅な落ち込みへとつながり、極めて厳しい事業環境が続きました。デリバリーサービス及びテイクアウト販売の需要は高まりましたが、多くの事業者の参入により競争が激化しております。

このような状況の中、当社はお客様や従業員の安全を考慮し、感染防止対策と店舗の衛生管理を徹底した上で、お客様の満足度向上に努めるべく、食事需要の高い業態「餃子食堂マルケン」の強化に注力し、直営店では新規出店1店舗、既存業態からの業態変更を16店舗、FC加盟店においては新規出店1店舗を開業すると共に、中食需要に向けた取り組みとして、デリバリーサービスの販売強化とテイクアウトメニュー拡充等により業績回復に向け努めてまいりました。しかしながら、足元の状況が非常に厳しいことから、損失を最小限に留められるよう、休業店舗の従業員の一時帰休等による人件費削減、家賃の減免交渉等、経費の削減を推し進めてまいりました。資金面においては、店舗の休業や業績低迷が長期化するリスクに備え、安定的な経営に資するよう、充分な手元流動性を確保すべく銀行からの資金調達を実施いたしました。

このような取り組みを行ってまいりましたが、当事業年度における経営成績は、売上高は38億68百万円（前年同期比53.7%減）、営業損失は9億16百万円（前年同期は営業損失1億12百万円）、経常損失は8億73百万円（前年同期は経常損失89百万円）、当期純損失は14億70百万円（前年同期は当期純損失3億61百万円）となりました。

【当事業年度の概況】

	前事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	当事業年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日	対前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	8,362	3,868	△4,494	△53.7
営業損失(△)(百万円)	△112	△916	△803	-
経常損失(△)(百万円)	△89	△873	△783	-
当期純損失(△)(百万円)	△361	△1,470	△1,108	-
1株当たり当期純損失(△)	△45円02銭	△183円11銭	△138円09銭	-

【売上高の状況】

(単位：千円)

	前事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日		当事業年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日		増 減	
		構成比		構成比		増減率
《料飲部門》		%		%		%
酔 虎 伝	995,022	11.9	254,521	6.6	△740,500	△74.4
八 剣 伝	2,470,192	29.5	1,120,902	29.0	△1,349,290	△54.6
居 心 伝	1,061,604	12.7	216,242	5.6	△845,362	△79.6
そ の 他	1,289,348	15.4	798,944	20.7	△490,403	△38.0
串 ま ん	37,303	0.5	16,138	0.4	△21,165	△56.7
八 右 衛 門	130,524	1.6	86,136	2.2	△44,388	△34.0
焼そばセンター	373,790	4.5	156,423	4.0	△217,366	△58.2
マ ル ケ ン	269,298	3.2	356,283	9.2	86,985	32.3
そ の 他	478,430	5.5	183,962	4.8	△294,468	△61.6
料飲売上高	5,816,168	70.0	2,390,610	61.8	△3,425,557	△58.9
《F C部門》						
ロイヤリティ等売上計	528,648	6.3	263,844	6.8	△264,803	△50.1
《商品部門》						
食 材 等 販 売	1,486,399	17.8	849,588	22.0	△636,810	△42.8
酒 類 等 販 売	305,602	3.7	155,657	4.0	△149,944	△49.1
食材、酒類等販売売上高	1,792,001	21.4	1,005,246	26.0	△786,755	△43.9
その他部門売上高	225,249	2.7	208,339	5.4	△16,910	△7.5
合 計	8,362,067	100.0	3,868,041	100.0	△4,494,026	△53.7

① 料飲部門の販売の状況

料飲部門全体の売上高は、新規出店等により23億90百万円、前年同期比58.9%の減となりました。直営店における全店及び既存店の売上高、客数及び客単価の前年同期比は、以下のとおりとなります。

	全店			既存店		
	売上高	客数	客単価	売上高	客数	客単価
酔 虎 伝	25.6%	26.7%	95.7%	36.0%	37.7%	95.6%
八 剣 伝	45.4%	46.4%	97.7%	52.2%	53.6%	97.5%
居 心 伝	20.4%	20.2%	100.8%	35.8%	34.9%	102.4%
そ の 他	62.0%	70.1%	88.3%	48.8%	53.4%	91.5%
合 計	41.1%	43.6%	94.2%	46.7%	48.5%	96.3%

(注) 既存店とは、オープン月を含め13ヶ月以上営業している店舗であります。

② F C部門の販売の状況

F C部門の売上は、F C加盟店からのロイヤリティ収入と販促物その他の販売等で、売上高は2億63百万円、前年同期比50.1%の減となりました。

その主な内訳は、ロイヤリティ収入が2億26百万円で前年同期比50.7%の減、加盟料収入は14百万円で前年同期比61.7%の減、販促物その他売上高が22百万円で前年同期比39.1%の増でありました。

③ 商品部門の販売の状況

商品部門の売上は、F C加盟店及びサプライヤーに対する食材、酒類等の販売であり、売上高は10億5百万円で前年同期比43.9%の減となりました。

その主な内訳は、食材等の販売は8億49百万円で前年同期比42.8%の減、酒類等の販売は1億55百万円で前年同期比49.1%の減でありました。

④ その他部門の販売の状況

その他部門売上高は2億8百万円で前年同期比7.5%の減となりました。

【業態別出退店の状況】

直営店及びF C加盟店を合わせた当社グループ全店の店舗数は362店で、前期末店舗数比較で62店減少となりました。期間中の新規出店は26店、退店は88店でありました。

		前事業年度					当事業年度				
		自 2019年4月1日					自 2020年4月1日				
		至 2020年3月31日					至 2021年3月31日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直営店	酔虎伝	17	1	2	16	△1	16	-	11	5	△11
	八剣伝	68	8	8	68	-	68	1	20	49	△19
	居心伝	27	-	5	22	△5	22	-	16	6	△16
	串まん	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-
	八右衛門	4	-	-	4	-	4	-	-	4	-
	焼そばセンター	8	4	2	10	2	10	-	3	7	△3
	マルケン	3	5	-	8	5	8	18	1	25	17
	その他	7	4	2	9	2	9	-	5	4	△5
小計	135	22	19	138	3	138	19	56	101	△37	
F C 加盟店	酔虎伝	19	-	4	15	△4	15	-	5	10	△5
	八剣伝	264	4	23	245	△19	245	4	21	228	△17
	居心伝	13	-	3	10	△3	10	1	4	7	△3
	その他	16	4	4	16	-	16	2	2	16	-
小計	312	8	34	286	△26	286	7	32	261	△25	
合計	447	30	53	424	△23	424	26	88	362	△62	

【直営料飲店の出店及び退店の状況】

直営店の出店は新規出店が1店、F C加盟店からの譲受が2店、他業態からの業態変更が16店で計19店でありました。退店は完全退店が35店、F C加盟店への譲渡が1店舗、社員独立が5店、他業態への業態変更が15店で計56店でありました。

	出店					退店				
	新規出店	F C加盟店 からの譲受	業態変更	計		完全退店	F C加盟店 への譲渡	社員独立	業態変更	計
酔虎伝	-	-	-	-	酔虎伝	10	-	-	1	11
八剣伝	-	1	-	1	八剣伝	7	1	3	9	20
居心伝	-	-	-	-	居心伝	12	-	1	3	16
その他	1	1	16	18	その他	6	-	1	2	9
計	1	2	16	19	計	35	1	5	15	56

【F C加盟店の出店及び退店の状況】

F C加盟店の出店は新規出店が1店、直営店からの譲受が1店、社員独立が5店で計7店でありました。退店は完全退店が30店、直営店への譲渡が2店で計32店でありました。

	出店						退店			
	新規出店	直営店から の譲受	社員独立	業態変更	計		完全退店	直営店への 譲渡	業態変更	計
酔虎伝	-	-	-	-	-	酔虎伝	4	1	-	5
八剣伝	-	1	3	-	4	八剣伝	20	1	-	21
居心伝	-	-	1	-	1	居心伝	4	-	-	4
その他	1	-	1	-	2	その他	2	-	-	2
計	1	1	5	-	7	計	30	2	-	32

(2) 当期の財政状態の概況
資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2020年3月期末	当事業年度	増減
資産の部	4,213	4,563	349
負債の部	1,746	3,563	1,816
純資産の部	2,467	1,000	△1,467

当事業年度末における資産は、主に新型コロナウイルス感染症の影響による不測の事態に備え手元資金を確保するために21億円の資金調達を行ったことによる、現金及び預金7億14百万円の増加、直営店の退店による店舗の減少及び減損等の影響により有形固定資産が4億34百万円の減少等により、総資産が前事業年度末に比べ3億49百万円増加し、45億63百万円となりました。負債総額は、主に資金調達に伴う短期借入金21億円の増加により、前事業年度末に比べ18億16百万円増加し、35億63百万円となりました。純資産につきましては、主に当期純損失の計上により14億67百万円減少し、10億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
キャッシュ・フローの状況に関する分析

(単位：百万円)

項目	前事業年度	当事業年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199	△1,254
投資活動によるキャッシュ・フロー	△365	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80	2,099
現金及び現金同等物の増減額	△646	714
現金及び現金同等物の期末残高	1,622	2,337

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローが12億54百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが1億30百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが20億99百万円の収入となったことにより、前事業年度末と比べて7億14百万円増加し、23億37百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は12億54百万円であります。これは主に税引前当期純損失14億39百万円の計上に加え、仕入債務2億30百万円の減少、非資金項目の減価償却費1億22百万円、減損損失6億72百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は1億30百万円であります。これは主に有形固定資産の取得による支出1億30百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は20億99百万円であります。これは資金調達に伴う短期借入金21億円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期
	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率 (%)	61.6	57.1	56.6	58.6	21.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	131.4	125.2	121.0	101.9	86.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	-	-	-	-	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	-	-	-	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染拡大による2021年4月25日の緊急事態宣言発出後、当社は対象地域の直営店舗の営業を休業もしくは営業内容の見直しを実施しており、現時点において通常営業の見込みも立たないため、業績予想の合理的な算定することは著しく困難と判断し、2022年3月期の業績予想は未定といたします。なお、新型コロナウイルス感染が収束に向かい、その算定が可能と判断した時点をもって、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,622,948	2,337,859
売掛金	317,655	202,716
商品及び製品	13,361	22,397
原材料及び貯蔵品	39,805	25,426
前払費用	82,377	54,590
未収入金	92,217	841,064
その他	9,888	11,031
貸倒引当金	△3,258	△3,551
流動資産合計	2,174,997	3,491,535
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	767,847	411,185
構築物(純額)	21,367	833
工具、器具及び備品(純額)	77,290	68,843
土地	198,805	149,366
建設仮勘定	-	1,000
有形固定資産合計	1,065,310	631,228
無形固定資産	104,413	35,580
投資その他の資産		
投資有価証券	8,616	12,171
出資金	40	10
長期貸付金	14,858	11,514
破産更生債権等	10,037	9,930
長期前払費用	21,906	9,466
差入保証金	818,277	353,583
その他	22,205	29,810
貸倒引当金	△26,683	△21,519
投資その他の資産合計	869,259	404,968
固定資産合計	2,038,982	1,071,776
資産合計	4,213,980	4,563,312

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	445,155	215,003
未払金	346,161	383,494
未払費用	6,471	3,037
未払法人税等	39,411	29,000
前受金	2,330	2,082
預り金	62,547	46,414
前受収益	43,186	27,812
賞与引当金	43,981	19,385
株主優待引当金	34,963	63,613
資産除去債務	16,430	153,589
短期借入金	-	2,100,000
その他	77,547	6,784
流動負債合計	1,118,188	3,050,217
固定負債		
繰延税金負債	11,530	5,901
資産除去債務	189,657	108,726
長期預り保証金	342,250	311,316
その他	84,605	87,035
固定負債合計	628,044	512,979
負債合計	1,746,232	3,563,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,530	1,510,530
資本剰余金		
資本準備金	816,726	816,726
その他資本剰余金	802,663	802,663
資本剰余金合計	1,619,390	1,619,390
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△209,788	△1,679,828
利益剰余金合計	△209,788	△1,679,828
自己株式	△453,319	△453,378
株主資本合計	2,466,812	996,712
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	935	3,402
評価・換算差額等合計	935	3,402
純資産合計	2,467,748	1,000,115
負債純資産合計	4,213,980	4,563,312

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	8,362,067	3,868,041
売上原価	3,228,331	1,552,857
売上総利益	5,133,735	2,315,184
販売費及び一般管理費	5,246,181	3,231,313
営業損失(△)	△112,445	△916,128
営業外収益		
受取利息	953	719
受取配当金	494	509
受取家賃	18,761	9,406
解約返戻金	4,510	9,211
受取奨励金	-	4,250
雇用調整助成金	-	14,656
その他	11,605	16,516
営業外収益合計	36,324	55,269
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	3,774	-
支払利息	-	10,891
営業支援金	7,976	-
その他	1,296	1,387
営業外費用合計	13,047	12,278
経常損失(△)	△89,169	△873,137
特別利益		
固定資産売却益	4,090	7,911
雇用調整助成金	-	141,403
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	-	284,438
受取補償金	92,813	32,763
特別利益合計	96,903	466,516
特別損失		
固定資産除却損	16,812	33,626
固定資産売却損	0	7,468
減損損失	310,553	672,759
貸借契約解約損	6,879	12,094
特別退職金	-	15,174
新型コロナウイルス感染症による損失	-	291,586
特別損失合計	334,245	1,032,709
税引前当期純損失(△)	△326,510	△1,439,330
法人税、住民税及び事業税	39,665	37,426
法人税等調整額	△4,761	△6,716
法人税等合計	34,904	30,709
当期純損失(△)	△361,414	△1,470,040

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,510,530	816,726	802,663	1,619,390	231,910	231,910
当期変動額						
剰余金の配当					△80,284	△80,284
当期純損失(△)					△361,414	△361,414
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						
当期変動額合計	-	-	-	-	△441,698	△441,698
当期末残高	1,510,530	816,726	802,663	1,619,390	△209,788	△209,788

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△453,319	2,908,511	3,488	3,488	2,911,999
当期変動額					
剰余金の配当		△80,284			△80,284
当期純損失(△)		△361,414			△361,414
自己株式の取得	-	-			-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△2,552	△2,552	△2,552
当期変動額合計	-	△441,698	△2,552	△2,552	△444,251
当期末残高	△453,319	2,466,812	935	935	2,467,748

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,510,530	816,726	802,663	1,619,390	△209,788	△209,788
当期変動額						
剰余金の配当					-	-
当期純損失(△)					△1,470,040	△1,470,040
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						
当期変動額合計	-	-	-	-	△1,470,040	△1,470,040
当期末残高	1,510,530	816,726	802,663	1,619,390	△1,679,828	△1,679,828

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△453,319	2,466,812	935	935	2,467,748
当期変動額					
剰余金の配当		-			-
当期純損失(△)		△1,470,040			△1,470,040
自己株式の取得	△59	△59			△59
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			2,466	2,466	2,466
当期変動額合計	△59	△1,470,099	2,466	2,466	△1,467,632
当期末残高	△453,378	996,712	3,402	3,402	1,000,115

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失(△)	△326,510	△1,439,330
減価償却費	215,819	122,910
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,026	△24,596
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,239	△4,871
株主優待引当金の増減額(△は減少)	4,903	28,649
受取利息及び受取配当金	△1,447	△1,228
支払利息	-	10,891
固定資産売却損益(△は益)	△4,090	△443
受取補償金	△92,813	△32,763
減損損失	310,553	672,759
店舗賃借解約損	6,879	12,094
特別退職金	-	15,174
固定資産除却損	16,812	33,626
新型コロナウイルス感染症による損失	-	291,586
雇用調整助成金	-	△156,059
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	-	△284,438
売上債権の増減額(△は増加)	105,468	114,939
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,613	5,342
仕入債務の増減額(△は減少)	△324,958	△230,151
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△16,373	△91,561
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△54,854	△123,707
その他	△35,818	△52,694
小計	△218,830	△1,133,873
補償金の受取額	86,324	51,052
雇用調整助成金の受取額	-	84,909
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の受取額	-	52,840
特別退職金の支払額	-	△15,174
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	-	△259,598
利息及び配当金の受取額	1,214	992
利息の支払額	-	△10,891
法人税等の支払額	△68,490	△25,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199,781	△1,254,805
投資活動によるキャッシュ・フロー		
差入保証金の差入による支出	△8,157	△3,360
差入保証金の回収による収入	12,618	110,281
有形固定資産の取得による支出	△327,149	△130,897
有形固定資産の売却による収入	11,888	21,066
有形固定資産の除却による支出	△55	-
無形固定資産の取得による支出	△36,860	△2,477
資産除去債務の履行による支出	△9,370	△120,716
その他	△8,791	△3,908
投資活動によるキャッシュ・フロー	△365,877	△130,011
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	2,100,000
配当金の支払額	△80,485	△212
自己株式の取得による支出	-	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,485	2,099,727
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△646,144	714,911
現金及び現金同等物の期首残高	2,269,093	1,622,948
現金及び現金同等物の期末残高	1,622,948	2,337,859

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額 307円38銭 1株当たり当期純利益金額 △45円02銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。	1株当たり純資産額 124円57銭 1株当たり当期純損失金額 △183円11銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益金額又は当期純損失金額(△)(千円)	△361,414	△1,470,040
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額又は 当期純損失金額(△)(千円)	△361,414	△1,470,040
期中平均株式数(千株)	8,028	8,028

(重要な後発事象)

(多額の資金の借入)

当社は、2021年4月12日開催の取締役会において、2021年5月末日までに次のとおり資金の借入を行うことを決議いたしました。

- (1) 資金の用途 新型コロナウイルス感染症の影響による不測の事態に備えた予備資金
- (2) 借入先 取引先金融機関5社(予定)
- (3) 借入金額 最大2,100百万円(予定)(注1)
- (4) 借入利率 基準金利+スプレッド
- (5) 借入実行日 2021年5月末(注2)
- (6) 借入期間 2021年10月末までの5ヶ月又は6ヶ月(予定)
- (7) 担保等の有無 無担保・無保証

注1) 2021年4月末日付けで既に取引先金融機関1社から500百万円の借入を行っており、上記「(2)借入金額」記載の最大2,100百万円には、その金額も含んでおります。

注2) 「(4)借入実行日」記載の2021年5月末に予定している資金借入は、残額1,600百万円となります。